

- 1、題目は、一行めの三ばんめか四ばんめのマスから書きましょう。
- 2、学校・学年・組・氏名は二行めに書きましょう。
- 3、文章は三行めから一字きけて書きはじめましょう。
- 4、文章の構想をしっかりと立ててから書きはじめましょう。各段落のはじめはかならず一字きけて書きはじめ、一つの段落が終わったら行を変えましょう。

（ ）月 日 曜日

魅カの島

岳南中学校 二年 前田 海璃

「だから魅カなんだ」そこで私は気づかさ  
れた。

初めてヤクスギランドに行ったのは、幼稚  
園生のときだった。そのころの私は「屋久島  
は魅カがいっぱいで素敵だね」とか「屋久島  
の魅カはなに」と言われても分からず、無関  
心だった。母が「一緒に行ってみよう」と誘  
ってくれたので、初めて行ってみることにし

中学校

た。

秋ごろだった。外は寒く、上着を着て行  
った。ヤクスギランドは、もつと寒く、私は  
少し心配だった。最初は、母と杉を見たり、  
川を見たり、ゆっくりと登って行った。だが  
途中から斜面が少し急になり、足に鎖がつい  
ているように重かった。けれど、下山してい  
く人たちは嫌な顔ではなく、どこか嬉しそう  
だった。

「もう少しで弁当食べようか」

No.

- 5、読みやすいように、「と」をしっかりとつけましょう。「と」は、それぞれ一字にかぞえて、マスのなかの右上のほうにつけましょう。
- 6、人が話したところは、「」のなかに入れましょう。「」は、それぞれ一字にかぞえてマスのなかに入れましょう。
- 7、漢字やかなづかいに気をつけ、特に「は」と「わ」、「へ」と「え」、「お」と「を」を、しっかりと使いわけましょう。
- 8、書きおわったら、何回も読みおし、まちがいをなおして、たりないことばをおぎない、むだなことばをけずりましょう。



1. 題目は、一行めの三ばんめか四ばんめのマスから書きましょう。
2. 学校・学年・組・氏名は二行めに書きましょう。
3. 文章は三行めから一字きけて書きはじめましょう。
4. 文章の構想をしっかりと立ててから書きはじめましょう。各段落のはじめはかならず一字きけて書きはじめ、一つの段落が終わったら行を変えましょう。

— 月 日 曜日

と母が言い、私も、もう少し頑張りうと思えた。

少し休憩して弁当を食べると、いつもより美味しく、足取りも少し軽くなった。

「ゴォー」という激しい音とともに、深いエメラルド色の川が見えた。「涼しいな」そ

う思った。最初は寒くて心配までしていたのに、いまでは体から湯気が出ているような気分だった。どんどん傾斜は急になった。「も

う少し、もう少し」そう自分に言い聞かせなが

中学校

がら登った。

「もうすぐつくよ」

母がそう言ったので、私は休憩したい気持ちを一瞬我慢して登った。途中に「チヨロチヨロ

と山から水が流れていたのを見つけた。

「その水飲めるんだよ」

母が言い、私はびっくりした。母は水筒にその水をくんで美味しそうに飲んだ。水筒には

きれいな水が入っていて、私は「屋久島なら

ではの良い体験だな」思った。

No.

20×20

(不許複製)



5. 読みやすいように、と。とをしつかりつけましょう。と。とは、それぞれ一字にかぞえて、マスのなかの右上のほうにつけましょう。
6. 人が話したところは、「」のなかに入れましょう。「」は、それぞれ一字にかぞえてマスのなかに入れましょう。
7. 漢字やかなづかいに気をつけ、特に「は」と「わ」、「へ」と「え」、「お」と「を」をしつかり使いわけましょう。
8. 書きおわったら、何回も読みなおし、まちがいをなおして、たらないことをおぎない、むだなことをけずりましょう。

- 1、題目は、一行めの三ばんめか四ばんめのマスから書きましょう。
- 2、学校・学年・組・氏名は二行めに書きましょう。
- 3、文章は三行めから一字きけて書きはじめましょう。
- 4、文章の構想をしっかりと立ててから書きはじめましょう。各段落のはじめはかならず一字きけて書きはじめ、一つの段落が終わったら行を変えましょう。

\_\_\_\_月 \_\_\_\_日 \_\_\_\_曜日

そこからは景気を見る余裕はなく、足元の  
 太く長い、何本もある根にこけないように、  
 集中して登った。  
 「よし、ついた」  
 そこでわかった。下山していく人たちがみん  
 な嬉しそうにしていることが。登りきったと  
 き、まだ下山まで歩かないといけないのに、  
 達成感や「ここまで登りきってよかったな」  
 と思えたことが私には嬉しかった。  
 帰りは登ってきたときより短い時間で、お

中学校

りうれた気がした。疲れが「ドッ」ときたが  
 登りきれて嬉しい気持ちのほうが強かった。  
 「屋久島にはこんなにも魅力があるんだ」  
 初めて行ったヤクスギランドでこんなにも魅  
 力を見つけられた。私はこれからいろいろな  
 ことを体験していく。この体験が「屋久島に  
 来てよかった」と思えるきっかけになっ  
 ていくことを私はこれからも願っている。

(不許複製)

- 5、読みやすいように、「と」をしっかりとつけましょう。「と」は、それぞれ一字にかぞえて、マスのなかの右上のほうにつけましょう。
- 6、人が話したところは、「」のなかに入れましょう。「」は、それぞれ一字にかぞえてマスのなかに入れましょう。
- 7、漢字やかなづかいに気をつけ、特に「は」と「わ」、「へ」と「え」、「お」と「を」を、しっかりと使いわけましょう。
- 8、書きおわったら、何回も読みなおし、まちがいをなおして、たりないことをおきない、むだなことをけずりましょう。

